

基本事業：おくはりま持続可能な地域づくり相談室

1 事業が目指すところ

中山間地域である奥播磨エリアにおいて、地域づくりの課題解決のための相談室を開設、人材育成や先進事例情報提供などを行い、地域全体をボトムアップし、持続可能な地域づくりをめざす。

昨年度に引き続き、2021年度は奥播磨エリアのNPOネットワークづくりのほか、共通する地域課題を抱える中山間地域で活動している団体との広域ネットワークづくりを強化、①効果的に交流を深めながら、②複層的な関係性を創り出し、共存できるよう中山間の地域社会の持続可能性を探っていく。

2 活動内容

- (1) 相談面談・電話・E-mailにて以下の相談・指導
- (2) 情報提供・ネットワーク
 - ・地域情報便 おくはりまNEXT2021年度 3月末発行予定
 - ・NPO法人や地域づくり任意団体間のネットワークづくり
 - ・中山間エリアなどとの広域ネットワークづくりの強化
- (3) 人材育成
 - フィールドワークの実践
 - 地域資源を活用したワークショップの指導
- (4) 書類作成指導
 - 申請書や報告書・企画書・予算書・広報物の作成アドバイス
- (5) その他(問い合わせに応じて対応)



広域ネットワークづくりの実践(11月13日)



若い世代へのフィールドワークの実践(11月21日)



団体間ネットワークづくりの実践(11月20日)



地域資源を活用したワークショップの指導(12月10日)

3 成果や課題点

(1) 成果

広域ネットワークづくりに取組んできたが、全国組織を持つNPOなどからの問合せや紹介によって、関西圏以外の地域で活動する団体や首都圏の大学へのプレゼンや資料提供などを実施した。今後さらに広域ネットワークづくりを推進していくパワーとなっている。

(2) 課題点

不安定な社会情勢が続く中、奥播磨エリアで活動する団体の活動が停滞したり、解散した団体もあつたりで、ここ2年間、相談数数が減っている。広域ネットワークづくりにおいても、予定していた事業が延期または中止となっている。

4 今後の展望、成果の活用

今後も地域特性に応じた中間支援活動を継続し、ネットワークを活用して持続可能な中山間地域づくりをめざす。

企画立案事業：奥はりま非・密チャンネルの運営

1 事業が目指すところ

奥播磨エリアは、播磨臨海部とは距離が近く、山々や河川、田園などの自然に溢れた中山間地域である。密にならずに日常を過ごすことが可能な地域であり、2地域居住や都市農村交流が盛んである。とはいえ、県内では、但馬や丹波、淡路のような知名度はなく、馴染みの薄い地域でもある。そこで、奥播磨エリアで暮らす若者や移住者、地域の活性化に取り組んでいる人たちをYouTubeの専用チャンネルで紹介することにより当地域の魅力を発信し、関係人口の増加に寄与し、地域の活性化を図る。

2 活動内容

YouTubeチャンネル運営の打合せ・動画撮影	9月～3月
動画編集・チャンネルでの配信	2月～3月
奥はりま非・密チャンネルPR冊子(200部)	3月末発行予定



若者移住者への取材動画撮影((10月9日)



播磨地域NPO研修受け入れ動画撮影((11月19日)

3 成果や課題点

(1) 成果

YouTubeにて、3～4本の動画を配信予定

(2) 課題点

事業採択の可否が出るまで動きがとれず、事業開始時期が遅れた。

提携している関係機関の状況が変わり、当初計画していた動画作成の内容を変更せざるをえなかった。

4 今後の展望、成果の活用

社会情勢が好転し取材活動が活発になったら動画配信数を増やし、YouTube専用チャンネルの登録者数を増やしていきたい。継続的に当地域の魅力を発信し、関係人口を増やし、地域貢献につなげる。